

われわれの病院・診療所は
働くひとびとの医療機関である



船橋二和病院ホームページアドレス
https://www.futawa-hp.jp



船橋二和病院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東5-1-1
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者 宮野 暁
月一回発行 1部 50円

2022年度友の会「拡大強化期間」9月～12月

コロナ・インフルエンザ感染に注意し「楽しく・大きな」友の会に!! 安心して暮らせる地域づくりをさらに!!

医療に続き介護でも 大幅負担増・給付削減検討!!

10月から始まった75歳以上の医療費窓口負担2倍化に続き、介護でも大幅負担増・給付削減が狙われています。厚生労働省の審議は9月末、来年度の制度の改定に向け議論を本格化しました。介護改悪の検討項目の概要は以下のとおりです。

第1は、要介護1、2の人を介護保険給付から外し、市町村が運営する「総合事業」に移行しようとしています。

第2は、介護サービスを受けるのに不可欠なケアプラン（介護計画）の作成料の有料化です。

第3は、老健施設やショートステイの相部屋（多床室）の有料化を検討しています。

第4は、介護保険料金の納付・開始は現在40歳ですが、この年齢引き下げも狙っています。

第5は、杖や手すり、スロープなどの福祉用具は「貸与は購入より割高だ」と原則貸与から購入への転換が狙われています。

第6は、特別養護老人ホーム、老健施設、ショートステイの入居費、利用者食費、居住費を軽減する補足制度の見直しです。

介護大幅負担増・給付削減を止めさせる署名にご協力をお願い致します。

会員のみなさんへのお願い

①お知り合い、友人など友の会にご入会いただける方をご紹介下さい。

連絡先 友の会事務所 ☎047-449-4417

②介護保険制度の改善を求める請願署名にご協力を。同封いたしました封筒でご返送いただくか、事務所にお届けをお願い致します。

いのちの相談所

○医療費のこと

○介護保険のこと

○生活のこと

お困りの方は何でもお気軽にご相談ください

船橋二和病院健康友の会事務所

電話：047-449-4417

FAX：047-449-4427

☆相談日 月曜日～金曜日 10時～16時



新興住宅に宣伝する二和地区役員

10月8日(土) 二和地区 新興住宅に5人で配付しました。「こんなに新しい住宅ができていくなんてびっくり、歩いてみないと分からないね」「若い人とならぶには継続的に関わりが必要」との感想が出されました。

10月15日(日) には、今回配付した50軒を訪問して、健康友の会を同封したふれあい新聞を二和東5丁目新興住宅に入会をはたらきかけました。

10月9日(日)、大穴・三咲地区ではいづみハイツの管理組合に「いのちの相談ポスター」貼り出しを要請しました。この間友の会事務所に来られたOさんの相談をご紹介しました。Oさんは二和西にご主人と生活していましたが、Oさんのご主人は、心臓が悪

新興住宅の若い人にむけ友の会の宣伝行動

「コロナ感染の収束のきざしがみえているなか、9月から12月まで「入ってよかった友の会」「楽しい友の会」をめざす取り組みを行ない、2ヶ月が経過しました。今年の取り組みでは、ウォーキングなど元気の出る取り組み、健康増進のため健康力ランダーの取り組み、80歳以上の会員さんを訪問する取り組み、安心して暮らしている地域づくりをすすめています。こうした取り組みをすすめるために会員を増やし、担い手づくりをすすめています。」

地域での相談窓口を広げるため、いのちの相談ポスターの貼り出し

コロナ禍、自宅生活が増えて、心身ともに健康を害する方が増えています。またこうした状況から健康、介護、年金などお困り事のある方が、お気軽に何でも相談ができるようにと地域に「いのちの相談ポスター」の貼り出しを促しています。



く、船橋二和病院に入院しています。認知症があるため、10月一杯で退院したら自宅には帰れず、施設に入所する予定です。Oさんは現在東京の娘さんと同居しています。娘さんと生活するの、二和西の自宅でも生活するの、これからどこで生活したらいいのかとの相談でした。長く二和西で生活していたので、東京では気心の知れた人がいるので不安があること、二和西で生活したらOさんが困った時いつでも相談できる病院や友の会があるので、安心して生活ができることなどお話しし、今後ど



ポスターを貼り出す大穴・三咲地区役員

のように生活していくのか相談しました。「いのちの相談ポスター」は、だれにも相談できなくて困った時に、とりあえず友の会事務所にご連絡をいただければ、病院の医療相談室、在宅介護支援センター、などにつながる相談にに応じてその解決に努力してまいります。

いき友の会活動

楽しかった健康講座

台
区
志
野
習
地

9月30日(金)、「フレイル予防の食事とは」というタイトルで地域に呼びかけました。加齢とともに心身



の活力が低下していく状態を食事の面から考えてみられたからです。幸い、コロナが下火になってきたこともあって、二和病院から管理栄養士の中嶋田香さんにお話ししていただきました。(勿論その前に、恒例の笑いヨガでたっぷり笑った後です)。カラーのチラシも用意していただきました。今晩から早速作ってみたい簡単レシピ付きです。保健大学の出前講座のように嬉しくなりました。又、講義の後、参加者からの日ごろの悩みに、若尾看護師さん共々アドバイスしていただき、参加者16名とても満足したと思います。この講座の中で1名の入会の申し出がありました。

佐藤 むつみ

私のアイドル



デイケア 乗替万希子さんの長女 梨奈子ちゃん(7歳)長男 洸太朗ちゃん(3歳)です。こんな時期は人生でいうとほんの一瞬！今を大切に！と思いつながら過ごしています。

葛西臨海公園ウォーキング

丘
区
が
松
地

9月26日(月)、朝から気持ちのよい快晴の中、9時56分葛西臨海公園駅着、久々の遠足気分。

まず観覧車で360度のパノラマを17分間ゆっくり堪能。葛西臨海公園の全体を見下ろし、江戸川区のビル群や高速道路の車の流れ等見ごたえ充分。一休み後、高さ21メートルガラス



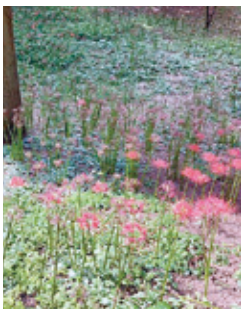
ドームの水族館へ。600種以上の海の生き物をサーッと見て回る。お昼は「いつも頑張っている自分へのご褒美よね」と豪華ランチ。話題はやはり国葬、「全国から2万人余動員されていて、16億円ではおさまらないよ」「10月から医療費が2割になる。2か月分の薬を貰うと1万5千円程になる。一度の負担が大変だから毎月貰うことにする」など元氣一杯のおしゃべりタイム。9月末に30度近くの暑さでバテ気味。ウォーキングは「今日も楽しかったね。お疲れ様でした。また楽しい企画をしたいね」の声。最後に万歩計を見せあい帰宅しました。

浜島 かおる

彼岸花を見に行こう

三
岐
区
大
穴
地

10月1日(土) 八千代市村上緑地公園に彼岸花を鑑に18名の方の参加で行って来ました。事務局の池田さんも参加されました。



残念なことにはほとんど咲き終わって花ガラをつけた茎が広がり、所々数輪の花が見られました。満開に咲き誇る彼岸花を想像し、皆で爽やかな風に癒されながら散策しました。後半に代表の挨拶と入会のすしめ、自己紹介等、交流の中で2人の方の入会申し込みが有り1人の方は息子さんも入れて下さり、計3名の入会者がありました。こ

藤島 利代

ゆる体操&

「いつでも元氣」読書会

台
区
高
根
地

9月26日(月)高根台西集会所で13名集まりました。

事務局ニュースの各地区の企画を見て、他の地区の方々が参加して下さる様になりました。

9月の感想からと思いきや8月号からの話から始まり、戦争、憲法9条、戦争は絶対にしてはならないと考えさせる事や料理の話まで話題は様々です。

脳トレで手の動作と頭も使い、しりとりゲームでは「あれ、その言葉出たよね」と笑い声も、皆さんの近況を聞いたり、顔を見ておしゃべりをして楽しいひと時を過ごしました。

近藤 理知子

初秋の鎌ヶ谷

「栗野の森&市制公園」へ!

丸山地区

丸山地区では、9月のウォーキングを9月25日(日)に行い、鎌ヶ谷貝柄山公園で行われている太極拳に参加され、丸山地区の会員さんに誘われたかまがや診療所の会員さんを含め13人の参加で行いました。



行き先は鎌ヶ谷市の「栗野(あわの)の森公園&市制公園」です。前日まで台風による天候不順で心配されましたが、会員さんの心がけが良かったのか、秋の青空で汗ばむほどの天気になりました。「栗野の森公園」は自然の森をボランティアの人たちが整備された自然を生かした公園なので、足元のぬかるみを心配しましたが大きな支障もなく、森林浴を

小川 正光

なるべく整形外科的な雑談(23)

先日、フォークソングを聞く機会がありました。日本では1960年代から70年代がピークであったようです。自らの生き方、社会に対する考え方、主張がしっかりと込められた素晴らしい歌が少なくないことに気がかされます。その中の一ツ、フランスの作家、ボリス・ヴィアンの「Led Zepplin(脱走兵)」という歌に出会いました。日本でも高石ともやさんや加藤和彦さんなどが、「拝啓」大統領殿」というタイトルで歌っています。歌詞の一部を要約して紹介します。

大統領殿、お暇があれば、私の手紙を読んで欲しい。戦場に行くようにという命令を、今受け取ったところですが、でも、私は行かない。戦いたくない。国のため、自由のためなど言ったところで、人を殺す戦争に何の正義も見出すことはできない。だから私は逃げる、地の果てまでも。武器は持っている。憲兵たちよ、撃つがよい。

この歌は1950年代、第一次インドシナ戦争中に作られたそうです。反戦の気持ちでストリートに伝わって来て実に感動的です。人類は、これまで一体、何を学んで来たのでしょうか。戦争をすることや核兵器の使用を考えている人たちは、その正統性を説明できるのでしょうか。純粋無垢な子どもたちにわかってもらうことができますか。問題を解決のために暴力で相手を打ち負かして要求を通せと子どもたちに伝える大人がいるのでしょうか。

年会費納入のお願い

前年の11月に入会いただいた方は、年会費納入の時期です。また、それ以前に入会の方でも、お支払いいただいた金額が、お済みでない場合があります。お申し込みのうえ、お振込みをお願いいたします。

・友の会事務所
・友の会事務所
・友の会事務所

受付時間
10時～16時
17時～18時

お問い合わせは友の会事務所まで。納入の際は会員証をお持ちください。

お近くの友の会役員が、お訪ねする場合があります。お問い合わせは、友の会事務局まで。

友の会事務局
047-449-4417